



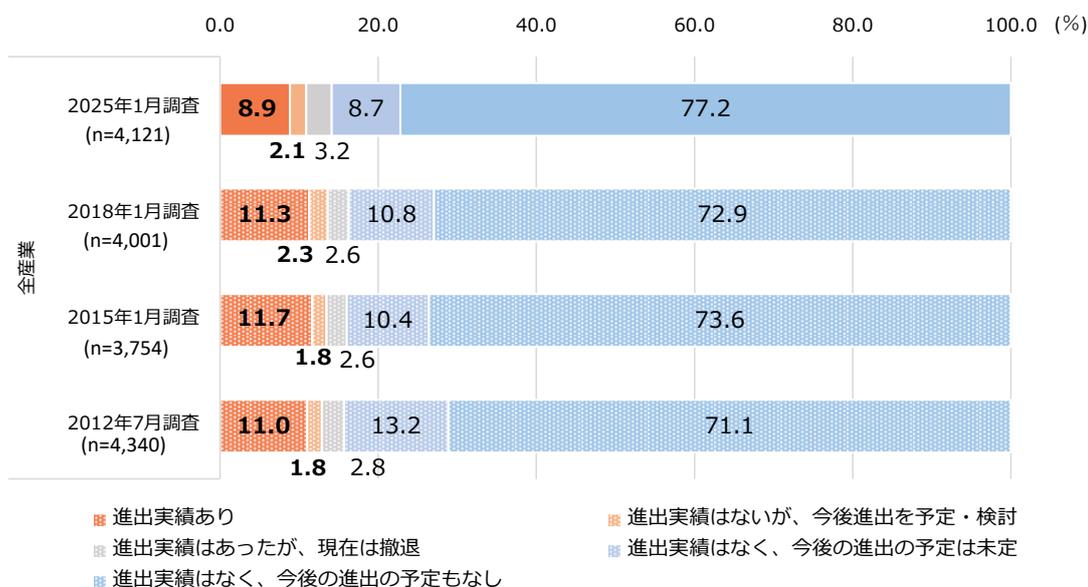
「中小企業の海外進出・輸出に関する調査」の公表について (中小企業設備投資動向調査 2025年1月付帯調査)

商工中金は今般、2025年1月に実施した「中小企業設備投資動向調査」の付帯調査である「中小企業の海外進出・輸出に関する調査」の結果を公表しました。

<海外進出・海外事業の状況>

海外進出・海外事業を行っている企業の比率は2018年前回調査の11.3%から8.9%に低下。今後進出の予定なしとする企業は72.9%から77.2%に増加。

海外進出・海外事業の状況(全産業)



<海外進出・海外事業の現状及び今後の方針>

海外進出・海外事業の現状については、「順調」および「順調とはいえない」が前回調査から拡大した一方で、中間である「問題はあるものの概ね順調」とする比率が低下。海外事業の明暗がより鮮明になっている状況が示唆される。今後3年程度の方針は、「拡大」「現状維持」が減少した一方で、「縮小」、「撤退」が増加した。

※本編資料では海外進出の有無・意向のほか、進出先・進出予定先の国・地域、海外進出の課題、輸出事業の状況などを取り纏めております。詳細は[こちら](#)をご覧ください。